

専徳寺報

第488号

令和7年6月10日発行

浄土真宗本願寺派

専徳寺

〒740-0044 岩国市通津2764
☎0827-38-1124 FAX38-1000

<http://sentokuji-iwakuni.net/>

岩国 専徳寺

検索

ついたち礼拝(月のはじめは礼拝日)

7月1日

午前9時より45分間

※8月はお休みです

雨安居(仏婦法座)

御案内

あぢさいや一かたまりの露の音

(正岡子規)

無数の花卉が集まった花の代表「あぢさい」。梅雨の中をしっかりと咲く姿を眺めつつ、無数のつながりの中で生かされ、仏の慈雨に濡れるわがいのちを見つめます。

仏婦主催の法座を開きます。ご門徒の女性はもとより、男性もどうぞお集まりください。お盆が始まる前に、ご一緒にお寺のあぢさいを眺めつつ、2時間だけです。が、仏さまの慈しみの法雨に浸りませんか？

日程

6月23日(月)

昼1時30分～3時30分

ご講師

本願寺布教使 海徳寺住職

松月 英淳 師(糸島市)



※初めてご来講賜ります。

●参拝セット

①念珠・②聖典・③門徒式章・④聴聞カード
どうぞお持ちください。

フルトップを回収します

ご参拝の際で結構です。
ご協力よろしくお願いいたします。



どうぶつ
動物も死を怖がるが
生きる意味を問わずに終わる



ネコや犬……一緒に生活するペットも本能的に「死の危険」は察知しますがそこまで。人間は「死」それ自体を意識します。そして「この限りあるいのちは何のために。私はどう生きるのか」と自らをみつめる事ができます。

人は苦悩すべく生れ
泣くべく育ち

やがて死んでゆくべく生きてゐる
そのかけがへなきいとнамиが
どうしてあんなに判らなかつたか
若い日よ

竹内てるよ

2024(令和6)年度
専徳寺仏教婦人会決算報告

収入 2024/ 4/ 1~2025/ 3/31

費 目	決算額
1 専徳寺門徒講金	80,000
2 仏婦法座御法礼	221,000
3 仏婦研修旅行参加費	465,000
4 貯金利息	276
5 繰越金	607,701
歳入合計	1,373,977

支出

費 目	決算額
1 仏婦法座	158,518
2 めぐみ本代	10,800
3 仏婦年会費	8,000
4 研修会費	14,000
岩国組仏婦総会	1,000
山口教区仏婦総会	4,000
山口教区仏婦大会	6,000
岩国組仏婦研修会	3,000
5 交通費	14,000
6 仏婦研修旅行	636,085
7 交際費	30,000
お歳暮、お中元	20,000
ご香典	10,000
8 消耗品	0
歳出合計	871,403

収入合計	1,373,977
支出合計	871,403
差引額	502,574 円

2024(令和6)年度
ダーナ収支会計報告

収入 2024/ 4/ 1~2025/ 3/31

費 目	決算額
1 収入	37,575
2 貯金利息	200
3 繰越金	452,778
歳入合計	490,553

支出

費 目	決算額
1 ダーナ	20,000
歳出合計	20,000

収入合計	490,553
支出合計	20,000
差引額	470,553 円

上記収支会計は適正に処理されていることを
認めます

令和 7 年 5 月 2 / 日

賀屋ひとみ

藤崎美智子



仏具等のお荘厳に大切に
使わせていただきます。

人生は四苦八苦の連続です。病気の
苦しみ、別れの悲しみ。しかしその苦
しみ悲しみが仏法を聞くご縁となり、
仏恩を頂くことのできる心豊かな人生
に広がります。

人生百年、AI社会……豊かで便利な
反面、ますます世の中に振り回され、
取り残される可能性がある私たち。そ
んな時代だからこそ、生活の中に「お
念仏」や「お陰様」を意識し心がけて
ください。

人間の深い苦悩は、ちようど琴線きんせん
のようなものでしょうか。浄土の音声おんじよう、
救いのはたらきは、この琴線をともし
て奏でられるのです。

(参照『解説 直枉カレンダー』

平成21年6月

寺内だより

み仏にいだかれて〔葬儀勤修〕

4月



3 ありがたくぞんじます〔永代経志納〕

●ご恩を偲びて〔法事勤修〕4月22日～6月3日